

女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(地盤支持性能)

No.	指摘日	図書種別、 図書番号	図書名称	該当頁	コメント内容	回答内容	資料等への 反映箇所	回答状況	備考
1	2020/8/24	VI-2-1-3	地盤の支持性能に係る基本方針	14	解析用物性値について、建屋と土木構造物で異なる場合には、それぞれの設定根拠を説明すること。	建屋及び土木構造物において使用する解析用物性値について、その設定方法と設定根拠を追記して説明します。	O2-工-B-19-0001 VI-2-1-3 地盤の支持性能に係る基本方針 p.14	今回回答	
2	2020/8/24	補足-600-1	地盤の支持性能について	63~78	盛土・旧表土の解析用物性値について、先行プラントの実績も踏まえ、代表性及び保守性を有して設定していることがわかるように考え方を説明すること。	盛土・旧表土の残留強度を健全強度と同じにしていることについて、基準地震動 $S_s$ で発生するひずみが強度試験で確認しているひずみ範囲内であることを説明します。また、粘土分含有率のデータを整理した上で、盛土・旧表土の中でばらつきがあるが、これらを全て液状化検討対象層にしており、液状化強度特性は試験値の下限に設定することで保守性を確保していることを説明します。	O2-工-B-19-0001 VI-2-1-3 地盤の支持性能に係る基本方針 参考資料13, 14	今回回答	
3	2020/8/24	補足-600-1	地盤の支持性能について	20	MMR及び置換コンクリートについて、解析用物性値も含めて浸透流解析における取扱いの差異を説明することがわかるように考え方を説明すること。	補足説明資料を用いて透水係数の設定について説明します。	O2-補-E-19-0600-1 地盤の支持性能について 参考資料2-2	今回回答	
4	2020/8/24	補足-600-1	地盤の支持性能について	16, 27	地盤改良範囲及び地下水位低下設備の配置について、設置許可段階からの変更点を説明すること。	地盤改良範囲については、補足説明資料の図に追加部分を区分して図示しました。地下水位低下設備の配置の変更については、補足説明資料を用いて説明します。	O2-補-E-19-0600-1 地盤の支持性能について 参考資料8 (参考)8-6 参考資料2-4	今回回答	
5	2020/8/24	補足-600-1	地盤の支持性能について	34	設計用揚圧力の設定の考え方について、建屋の基礎版の設計における取扱いを整理して説明すること。	計算書の説明の際に、揚圧力の設定の保守性について説明予定です。	—	今後回答	計算書の説明時に説明予定